

## No91. 基本的なことから

2/24～ 施設実習

RECHECK

福岡の短期大学から地元天草出身の実習生が来ています。コロナ禍の中で久々ということもあり、利用者の皆さんはとても喜んでおられます。

朝礼の歌や音楽学習の時にはオルガンを弾いてもらい、皆さんとは直ぐに打ち解けられていました。10日間ということもあり、支援もたくさん経験してもらう予定です。基本的なことを一つひとつ一緒に支援して行く中で、こちらも再認識、再発見できる良い機会となっています。

人材確保の厳しさを叫ばれている福祉業界ですので、こういった職場体験は益々大切な事業だと思います。施設としてもどんどん受け入れる体制を整えていきたいです。多くの学生や希望者には是非体験して欲しいと願っています。最後はみんなでお別れ会を開き、実習の思い出になればと思っています。



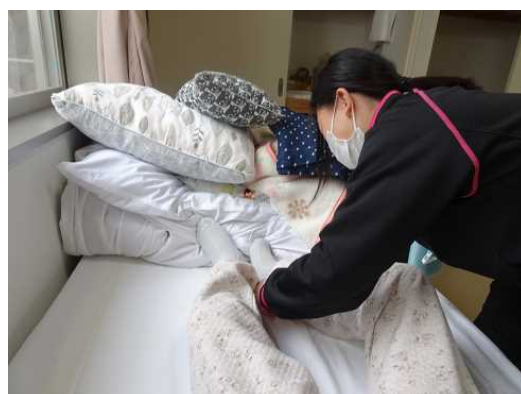
消毒をお願いします。



シーツ交換します。



折り紙上手ですね。



マッサージします。

## No92. 本人の意思をしっかりと傾聴して

個別支援計画作成

年度末に入り、令和4年度の個別支援計画書を作成しています。

本人（家族）にサビ管、相談員、担当、看護師、管理栄養士、個別支援担当者2名でカンファレンス等を行う、大がかりなもので時間もかかります。が、本人に施設で有意義に生活していただくため、また施設側もしっかり支援（サポート）させていただくためには、一番大事な時間と考えています。これまでの施設生活や本人のニーズ、家族、年齢、健康面、食事面等踏まえ、じっくり話し合っ、計画することが必要です。

長く施設をご利用になられている方、まだ1～2年と短い方、本人の意思や言葉では伝えられない方、意欲がたくさんあられる方等いろいろな方がおられる中で、利用者本人の意思を尊重し、色々な角度から考え、楽しみになるプランも盛んだ、個別支援計画を作成しています。



# No93. 目標を定めて

3/15 令和4年度事業計画会議

令和3年度も押し迫り、職員も次年度に向け色々準備を始めているところです。3/15（火）令和4年度事業計画会議を開きました。


施設長からは基本理念、方針、重点目標「もう一步の関わり」虐待防止目標「一人ひとりの意思を尊重しよう」の趣旨が説明されました。

各委員会、活動班はこの2つの目標を基にそれぞれの反省や検討を重ね、達成目標や年間の活動詳細を発表しました。他、GH事業、防災等から、どの委員、班も理念「明るく、素直に、仲良く」に反映された利用者一人ひとりに寄り添った目標を掲げています。

副施設長からは施設の短・中・長期目標の説明があり、職員一人ひとりが取り組むべき目標を発表されました。

目標を達成させるには各委員、班だけの取り組みでは達成できません。利用者の皆さんが安心安全に生活できるよう一つひとつ、一人ひとりの目標を施設全体でカバーしあい、たくさんの目標が達成できればと思います。

シンボルマーク



(1) 啓明会の啓明は、中国の古典詩経の中の「東に啓明あり、西に長庚あり」から採用したもので啓明、長庚共に金星（明星）を意味し、金星が西の空に輝くときは宵の明星（長庚）となり、東の空に輝くときは夜明けの明星（啓明）となる。

啓明会は黎明の空に輝く明星の如く静かなむかりを世に送りたい。

(2) 節操は、夜明けの明星を象し、尚3つの三角形の頂点はそれぞれ天、地、人を象徴する。事業にはすべて天の時、地の利、人の和が大切である。中心の円は円儀、協賛の象徴である。

(3) 章の地色の藍は黎明の空、三角の黄は金星、中心の赤は情熱と誠和を示すものである。



《施設の全景》



## No94. 春のおとずれ

3/25 花見会

出会いと別れの季節。さくらの花びらがよく似合う季節です。

毎年花見会を計画しさくらを楽しんでますが、今年は少し早くまだ三分咲きでした。天気は快晴に恵まれ、地域の十五社宮へボールやお菓子を  
持参し遊びに出かけました。少しの間でしたが、今から満開になるで  
あろうさくらの木の下で気持ちいい汗と春の訪れをみんなで楽しみまし  
た。





## 「職場におけるパワハラ対策」



令和2年6月より、企業におけるハラスメント防止対策が義務化されました。啓明会でも令和2年4月より就業規則の中にハラスメント防止規程を設け施行しています。職員への周知は、まだまだ不徹底なのが現実でした。しかし、研修委員会と衛生委員会を中心に資料の掲示、配布を行い、また昨年度からハラスメントについての管内研修を年1回、この他に3年度はラインケア研修（リモート・外部講師による）も取り入れてきました。

今回は外部研修を受講した衛生委員長の講義です。パワーハラスメント等が相談されるまで、されたときの規程に準ずる対応の説明、パワハラに当たる行為6種類やハラスメントが起きてしまう職場背景、起こらない職場背景などを資料を使い紹介がありました。グループ討議では、1つの事例を基に問題点、改善点等を検討しました。各グループからはコミュニケーションの大切さや相手への思いやり、その時の感情の認識等各グループからの意見が発表され、職場で起こらないためにこれから一人ひとりがどうするべきか考える良い機会になりました。

この研修実施を機会に、各職員が少しでもハラスメント、メンタルヘルスに対する意識を持つことで、働きやすい職場に繋がればと思います。



グループ討議 ↑



## No96. 明るく、素直に、仲良く

4/14

各事業所にも新しい仲間が増え、利用者の皆さん、職員それぞれの思いを胸に令和4年度がスタートしました。環境が変わり、慣れていただくまでには多少時間がかかるかと思いますが、「明るく、素直に、仲良く」職員一同一歩一歩寄り添いながらサポートできればと思っています。



天草学園よりGHカナンへ



苓山寮よりGHはばたきへ



天草学園より苓山寮へ



皆さんお若いです。良い経験を積んでいただきたいです。

## No97. 天草市役所販売会

4/20

天草市施設販売会が毎月天草市役所で開催されます。

4月は20日（水）に参加してきました。

苓山寮からは「乾燥椎茸、焼き物、Hot coffee」等販売し、来客の皆さんにたくさん手に取って見てもらうことができ大変好評でした。今年度からは定期的に参加させて頂き、施設を幅広く紹介していくつもりです。

今回は職員だけの販売でしたが、コロナ感染の状況次第では、利用者の方にも参加して頂く予定です（1回に2名程）。他施設からも多数出店販売されていますのでご都合がつかれましたら是非足を運んで頂ければ幸いです。

【今後の出店予定です】（令和4年度） ○＝参加 ×＝不参加

| 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 20日 | 21日 | 20日 | 19日 | 21日 | 20日 | 18日 | 20日 | 20日 | 21日 | 22日 |
| ×   | ×   | ○   | ○   | ○   | ×   | ×   | ×   | ○   | ○   | ×   |

出店時間は9：00～14：00までとなっています。

他施設（登録施設：9施設）も毎月5～7施設参加販売されています。





## No98. 体力維持のため

4/22(金) 体力及び視力測定

苓山寮57.3歳、第二苓山寮57.8歳（4/1現在）が利用者の皆さんの平均年齢となります。年々高齢化していますので、個々の体力維持、増進を検討し、日々の活動に歩行や機能訓練等を取り入れています。

その日々の活動に結びつけるため、筋力・バランス・柔軟性の状態を測定する「体力及び視力測定」を毎年実施し、個々のデータを取得し把握しています。



〔種目〕 ①握力測定－上肢の筋力

②開眼片足立ち検査－バランス

③通常歩行テスト・歩幅測定－歩行機能、移動能力

④最大歩行速度－移動能力

⑤タイムアップ&ゴーテスト－機動的移動能力

⑥ファンクショナルリーチ－動的バランス能力

⑦視力測定



利用者の皆さん一人ひとり体力は違います。自分で歩行できる方、マンツーマンでの歩行の方、歩行器での歩行の方それぞれおられますが、施設生活の日課や行事等を皆さんと一緒に楽しんでいただきたいと思います。そのため「体力維持、増進」を目標に、その方に合った機能訓練や食事を検討し、サービスを提供していきます。



【最大歩行速度測定】



【ファンクショナルリーチ】



## No99. どれにしようかな？笑顔&ピース！

5/17(火)管内買物

天草市内の衣料品店さん、靴屋さん、手作り雑貨屋さんにも協力いただき、多目的ホールで管内買物が開催されました。コロナ禍で、中々外出や買物ができなかった利用者の皆さんも本当に待ち遠しくされておりました。苓山寮と第二苓山寮と時間をずらし交互に買物です。

たくさの品揃えの中、選ぶことが本当に楽しそうで「黒がいい」「多きサイズがいい」「カワイイ」「こっちがいい」等賑やかな声が飛び交っていました。カメラを向けると自然と笑顔&ピースが溢れててきます。中には、買物カゴ一杯買われていた方もおられました。

たくさんの行事ができるよう対策を含め、皆さんの笑顔計画を起案したいです。



No 100.



令和5年度スタート

TOPIX再スタート！

4/7(金)

今年度重点目標 「今できることを共に」

とても大きな意味合いの言葉だと思います。まず頭に浮かぶのが利用者の皆さん、同僚の職員、関係者の皆様、幅広く考えると他にもそれぞれ思うところがあると思います。

5年度はコロナ禍も緩和され、たくさんの行事が計画、実施されることと思います。利用者の皆さんと我々職員も一緒に施設での生活を楽しく過ごし、このTOPIXに掲載できればと思います。

虐待防止目標 「言葉遣い一つで変わる支援力」

言葉の力は自分が思っている以上にすごく、使い方がとても重要だと感じます。やさしさやうれしさ、悲しさ、憎しみ等、使い方一つ、相手の捉え方一つで意味も変わってくる、魔法の呪文にも思えます。

利用者の皆さんに接する時は「気持ちに余裕を持って、笑顔で、目線を合わせ」言葉（文章）にするのは簡単ですが、職員全員で決めた目標です。それぞれの目標に向かい令和5年度がスタートしました。

TOPIX100号愛読ありがとうございました。

昨年度途中で中断しておりました「レイザンTOPIX」を今年度より再スタートさせることとなりました。

随時、タイムリーな行事や支援をお伝えできるように掲載できればと思います。



よろしくお願ひします。